

統合開発管理プラットフォーム「ProjDepot¹」

SRA 先端技術研究所
SRA Key Technology Laboratory

SRA では、プロジェクトの四つの“S”(Strategy:攻め、Safety:守り、Support:支え、Stream:流れ)²を柱とした統合開発管理プラットフォーム「ProjDepot」を開発し、販売を開始しました。今回は、ProjDepot の特徴と効果独自機能を紹介します。

◆ProjDepot の特徴

- 様々な分野、規模のプロジェクトに対応

基幹業務システム、ウェブシステム、組込システムなど様々な分野で、小規模から大規模まで多様なプロジェクトに対応することができます。組織においてプロジェクトを一元的に管理し、ソフトウェア資産を安全に管理するための「器(うつわ)」になります。

- チーム開発に必要な機能をまとめて提供

バージョン管理、チケット管理、メーリングリスト、Wiki、自動ビルドなど、チーム開発に必要な機能をまとめて提供します。これらを簡単な操作ですばやくプロジェクト環境として構築することができ、統一的なアクセス制御機能を提供します。

- オープンソースによるツール連携

Subversion、Git、Trac、Jenkins といったソフトウェア開発現場で広く使われている実績のある OSS(オープンソースソフトウェア)を採用しているため、他ツールとの連携やカスタマイズによる機能追加が容易です。全ての機能は Web ブラウザから利用可能で、独自に開発した

管理機能により、簡単に運用することができます。

- アクティビティをメトリクスとして収集

ソースコードの変更やチケットの更新、自動ビルドの実行結果などをメトリクスとして自動的に収集し、プロジェクト状況の変化をインタラクティブなグラフで表現します。また、検索機能により、蓄積したソースコードやメーリングリストのアーカイブから対象物をすばやく探すこともできます。

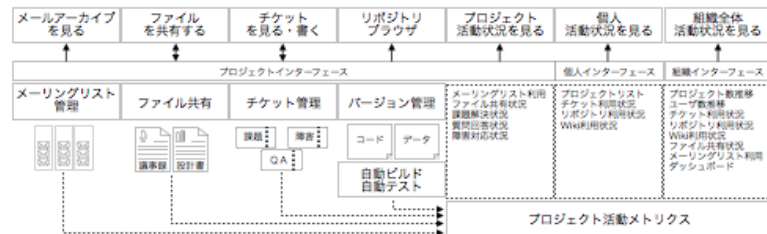


図 1 ProjDepot の構成

◆ProjDepot に期待できる効果

ProjDepot は、SRA のソフトウェア開発現場のニーズから生まれました。製品化されるまでに開発現場から数々のフィードバックを得て、それらを反映しています。

開発現場から得られたフィードバックのうち、主なものを紹介します。

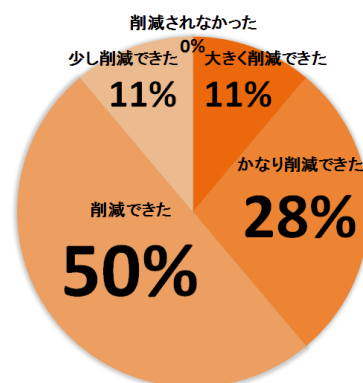


図 2 環境の導入コスト

¹ 「ProjDepot」は商標登録出願中です。

² Vol.76 参照。

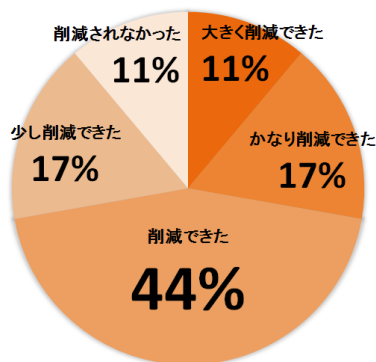


図 3 開発効率の向上

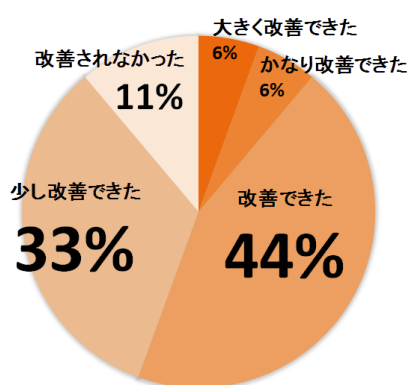


図 4 情報共有の促進

◆ProjDepot 独自に作り込んだ機能

ProjDepot は、OSS の連携とそれぞれのデータの一元管理、および独自機能を簡便な操作性で実現しています。独自に作り込んだ機能から主なものを、OSS のみで使用する場合を例示しながら紹介します。

- Web ブラウザからのプロジェクト管理環境構築

OSS のみの場合は、個別のツールのインストールが必要で、初期設定にはそれぞれの OSS の管理コマンドを利用するか、設定ファイルを作成する必要があります。環境構築のノウハウが必要です。

- Web ブラウザからの設定管理

OSS のみの場合は、それぞれの OSS 管理コマンドを利用するか、設定ファイルを編集する必要があります。

- 作成したプロジェクトへの統一的なアクセス制御

OSS のみの場合は、それぞれのツール毎にユーザ認証やアクセス制御を設定する必要があります。

- 各 OSS ツール間の連携

OSS のみの場合は、個別のスクリプトなどを作成する必要があります。

- 検索

バージョン管理のリポジトリやメーリングリストのアーカイブ、WebDAV フォルダなどに登録されたファイルから目的の文書を検索できます(PDF、Word 等も検索可)。

OSS のみの場合は、検索エンジンの構築し、検索インデックスの更新スクリプトなどを作成する必要があります。

- メトリクス

チケットの更新やバージョン管理の変更履歴からメトリクス情報を記録し、インタラクティブなグラフで可視化します。

OSS のみの場合は、個別のメトリクスツールを組み合わせるか独自の集計スクリプトを作成する必要があります。また、集計したデータから自分でグラフを作成する必要があります。

- バックアップ機能や監視機能

OSS のみの場合は、独自にバックアップスクリプトや監視スクリプトを作成する必要があります。

◆その他の情報

ProjDepotの詳細については、以下のURLで随時更新していく予定です。

<http://www.sra.co.jp/projdepot/index.html>

GSLetterNeo Vol. 76+

2014年11月20日発行

発行者●株式会社SRA 先端技術研究所

編集者●土屋正人

バックナンバーを公開しています●<http://www.sra.co.jp/gslletter>

ご感想・お問い合わせはこちらへお願いします●gsneo@sra.co.jp

夢を。



株式会社SRA

〒171-8513 東京都豊島区南池袋2-32-8

夢を。Yawaraka Innovation
やわらかいのべしょん